

2011年度日本政府(文部科学省)奨学金留学生選考試験

学科試験 問題

(日本語・日本文化研修留学生用)

日 本 語

注意 ☆ 試験時間は120分

☆ 答えは全て解答用紙に記入すること。

☆ 問題はA(初級)、B(中級)、C(上級)の三つあります。

2011年度日本政府(文部科学省)奨学金留学生選考試験

学科試験 問題

(日本語・日本文化研修留学生用)

日 本 語

注意 ☆ 試験時間は120分

☆ 答えは全て解答用紙に記入すること。

☆ 問題はA(初級)、B(中級)、C(上級)の三つあります。

問題

A

Elementary Level

I _____ に ^{はい}入る ^{いい}たらしい ものを A~Dの ^{なか}中から ^{ひと}一つ えらびなさい。

(例) わたしは ^{れい}らいねん ^{にほん}日本 _____ いきます。

A が B へ C を D で

- 1 ^{やました}山下さんは となりの きょうしつ _____ います。
A へ B を C が D に
- 2 おなかが いっぱいだから はんぶん _____ たべます。
A しか B も C だけ D と
- 3 このえいがは おとなも ^こ子ども _____ たのしめる えいがです。
A も B か C は D や
- 4 おんがくを _____ ながら コーヒーを のみました。
A きく B きか C きき D きけ
- 5 そのみちを まっすぐ いく _____ ぎんこうが あります。
A ば B て C に D と
- 6 みんなに きこえる _____ ^{おお}大きな こえで はなしてください。
A ために B ように C らしく D くらいで
- 7 へやの でんきを _____ ください。
A けさない B けさなく C けさなくて D けさないで
- 8 なつやすみには かいがいりょこうに _____ と おもいます。
A いこう B いきましょう C いきます D 行って
- 9 わたしは ^{せんせい}先生に おずかしい ^{ほん}本を _____ 。
A よませられました B よまれさせました C よまられました
D よまさられました

10 田中さんは 3時には 来る _____ なのですが、まだ 来ませんね。

- A はず B こと C まで D かも

11 まどを _____ まま、ねてしまいました。

- A あけて B あいた C あけた D あいて

II _____ に 入る てきとうな ものを A~Dの 中から 一つ えらびなさい。

1 田中さんの _____ は 文学です。

- A 専門 B 貿易 C 社会 D 旅行

2 病気の友だちを _____ に 行きました。

- A おいおい B おみまい C おみやげ D おれい

3 わたしのおばは あの食堂で _____ の仕事を している。

- A プール B パート C サンドル D オートバイ

4 _____ とき、かぎを かけましたか。

- A 迎える B 見つける C 開ける D 出かける

5 雨が _____ ので、いっしょに 散歩しませんか。

- A とんだ B やんだ C した D おりた

6 田中さんは 事務室を _____ ました。

- A 入れ B 出し C 出 D 入り

7 この鉛筆は 短すぎます。 _____ のは ありませんか。

- A 細い B 長い C 赤い D 簡単な

8 わたしの娘は 毎日 帰りが 遅いので、 _____ です。

- A 心配 B 親切 C 趣味 D 確認

- 9 みんなで _____ パーティーの準備じゅんびをしました。
 A いっしょに B 意外いがいに C 丈夫じょうぶに D さらにさらに
- 10 いつも ひとりで ご飯はんを 食べたますが、 _____ 友達ともだちと 食べたます。
 A 急きゆうに B たまに C おどとい D かなり
- 11 _____ 両親りやうしんに 電話でんわする つもりです。
 A 昨日きのう B この間あいだ C 今晚こんばん D 先日せんじつ
- 12 食事しょくじの あと シャワーを _____、ねます。
 A あんで B あびて C よんで D はいて

Ⅲ _____ に 入はいる てきとうな ものを A~Dの 中なかから 一ひとつ えらびなさい。

- 1 田中たなかさん：「おちゃを どうぞ。」
 鈴木すずきさん：「_____。」
 A いただきます B ごちそうさまでした
 C いらっしゃいませ D どういたしまして
- 2 山本やまもとさん：「もう おそいので、いえに かえります。」
 田中たなかさん：「_____。」
 A こんばんは B では、また C いらっしゃい
 D ごめんなさい
- 3 山田やまださん：「いつ 日本にほんに 着つきましたか。」
 チンさん：「_____。」
 A 先月せんげつの 終おわりです B 来月らいげつです C はい、着つきました
 D いいえ、着つきません

4 ^{いあらう}一郎さん：「きのうのパーティーは どうでしたか。」
^{はなこ}花子さん：「とても_____。」

- A たのしいです B たのしいでした
C たのしかったです D たのしかったです

5 タンさん：「バクさんは ^{むずか}難しい ^{かんじ}漢字をよく ^ししていますね。」
バクさん：「ありがとうございます。^{もりせんせい}森先生が_____。」

- A ^{おし}教えました B ^{おし}教えてもらいました
C ^{おし}教えてくれました D ^{おし}教えていました

IV ①～⑧の ^{かんじ}漢字の ^よ読み方を ひらがなで ^か書きなさい。また、(1)～(7)の _____の ひらがなを ^{かんじ}漢字で ^か書きなさい。

最近は ① 暗い ニュースばかり でしたが、 今日 は ② 明るい ニュースが あります。

③ 父 は ④ 公園 で よく たばこを ⑤ 吸って います。

わたしは ⑥ 九月 ⑦ 十日 に 日本を ⑧ 出発 する 予定です。

わたしが (1) そだ った (2) むら のようすを (3) え に かいて みました。

(4) あね に 小説を (5) か りて 読みました。

(6) くすり を 飲んで ゆっくり (7) やす んで ください。

V 次の文を読んで、あとの問いに答えなさい。答えはA～Dの中から一つ選びなさい。

夏の暑い日や、走ったりスポーツをしたりしたときに汗が出ますね。

人の汗は三つに分けられます。驚いたり、緊張したりしたときに出る汗、辛いものを食べたときに出る汗、そして、暑い日やスポーツをしたあとに出る汗の三つです。

一つ目の汗は、手のひらや足の裏、わきの下から出ます。この汗を使って、うそをついているかどうかを調べる機械もあります。うそをつくとき、相手にうそだとわかるかもしれないので、心配になって、緊張して汗が出ます。この汗が出ているかどうかを調べれば、うそをついているかどうかはわかるのです。

二つ目の汗は、おでこや鼻のまわりから出ます。頭や顔の温度を下げて、脳が熱くなりすぎないようにするはたらきがあります。

三つ目の汗は、手のひらと足の裏以外の体全部から出ます。この汗には、大切なはたらきがあります。暑い日やスポーツをしたあとには、人の体は熱くなります。人の体は、体温が上がりすぎても、下がりすぎても、うまくはたらかなくなり、病気になるてしまいます。それで、体が熱くなると汗が出ます。そして、汗がかわいて体から離れるときに、熱をいっしょにもっていくので、体温が下がります。つまり、この汗には、人の体温を調節するはたらきがあるのです。暑い日には汗がしっかり出るように、水をたくさん飲むようにしましょう。

問い1 驚いたり、緊張したりしたときに出る汗は、どこから出ますか。

- A 手のひらや足の裏やわきの下
- B おでこや鼻のまわり
- C 頭や顔
- D 手のひらと足の裏以外の体全部

問い2 暑い日やスポーツをしたあとに出る汗には、どんなはたらきがありますか。

- A うそをついているかどうか調べるはたらき
- B 脳を守るはたらき
- C 体の温度を下げるはたらき
- D 病気を治すはたらき

VI つぎ ぶん よ と こた こた なか ひと えら
次の文を読んで、あとの問いに答えなさい。答えはA～Dの中から一つ選びなさい。

いらなくなったものから^{あた}新しいものを作って、もう一回^{いっかい}使えるようにすることをリサイクルと言います。正しく言うと、やり方^{かた}によって、リサイクルはリユースとリサイクルに分^わけられます。

リユースは、使^{つか}ったものを集めて洗^あったり、壊^これたものを修^{しゅう}理したりしてから、もう一回^{いっかい}同じものとして使^{つか}うことです。いらなくなった服^{ふく}や電^{でん}気^き製^{せい}品^{ひん}をほかの人^{ひと}にあげて、使^{つか}ってもら^わうのもリユースの一つです。リサイクルは、飲^のみ物^{もの}の缶^{かん}や古^{ふる}い紙^{かみ}などを集めて小^{ちい}さくし、ほかの材^{ざい}料^{りょう}を混^まぜて新^{あた}しいものを作^{つく}るです。リサイクルをするとき大切なことは、ごみ^{ごみ}を分^わけて捨^すてることです。リサイクルできるもの^{もの}に他^{ほか}のものが入^{はい}っていると、リサイクルできなくな^なってしまいます。

環^{かん}境^{きょう}を守るために、リユースやリサイクルは大切^{たいせつ}なことです、それよりももっと大切^{たいせつ}なことがあります。わたしたちのまわりには、一回^{いっかい}だけ使^{つか}ったらすぐ^すに捨^すててしまうものがたくさんあります。スーパ^{スーパー}のレジ^{レジ}袋^{かみ}や紙^{かみ}のコッ^{コッ}プなどがそうです。スーパ^{スーパー}やコンビ^{コンビニ}ニで買^かい物^{もの}をするとレジ^{レジ}袋^{かみ}をくくれますが、自^じ分^{ぶん}で袋^{かみ}を持^もっていって、レジ^{レジ}袋^{かみ}をもらわ^らないようにすると、レジ^{レジ}袋^{かみ}を作^{つく}るのに必^{ひつ}要^{よう}なエネ^{ざい}ル^{りょう}ギ^{つか}ーや材^{ざい}料^{りょう}を使^{つか}わなくてよ^よくなります。食^{しょく}事^じのとき^{かみ}は、紙^{かみ}のコッ^{コッ}プや皿^{さら}を使^{つか}わ^ないで、ガ^がラ^らス^{つか}のものを使^{つか}うと、洗^{あら}って何^{なん}回^{かい}も使^{つか}うことができます。つまり、ごみ^{ごみ}にな^なるもの^{もの}を少^{すく}なくしよ^しうと^することが環^{かん}境^{きょう}を守るためにいちばん大切^{たいせつ}なのです。

と つぎ なか
問^とい1 次の中^{なか}で、「リユース」ではないのはどれですか。

- A 使^{つか}ったビ^あール^あのび^{いっかい}ん^{つか}を集^あめて、洗^あってか^あらもう一回^{いっかい}使^{つか}う。
- B 動^{うご}かなくな^なったテ^なレ^なビ^なを直^{つか}して使^{つか}う。
- C 着^きられなくな^なった服^{ふく}を友^{とも}達^{だち}にあげて使^{つか}ってもら^わう。
- D いらなくなった新^{しん}聞^{ぶん}紙^しからト^{つく}イ^{つか}レ^{つか}ット^{つか}ペ^{つか}ー^{つか}を作^{つく}って使^{つか}う。

と つぎ なか
問^とい2 この人^{ひと}は、環^{かん}境^{きょう}を守るためにいちばん大切^{たいせつ}なことは何^{なん}だと言^いっていますか。

- A 壊^これたもの^{もの}を修^{しゅう}理^りして使^{つか}うこと
- B ごみ^{ごみ}を分^わけて捨^すてること
- C 一回^{いっかい}使^{つか}ったもの^{もの}をすぐ^すに捨^すてること
- D できる^{できる}だけごみ^{ごみ}を減^へらすこと

問題

B

Intermediate Level

I _____ ^{はい ただ}に入る正しいものをA~Dの中から一つ選びなさい。

1 この町は高^{まち こうれいしゃ おお}齢者が多く、三^{さんにん}人^{ひとり}が65歳以上^{さいいじょう}です。

A で B から C を D に

2 今度の数学の試験は難^{こんど すうがく しけん むずか}しいだろうとは思^{おも}っていたが、^{なんもん}難問ばかりででき
なかつた。

A やはり B まさか C せめて D どうせ

3 この切符では東京駅まで^{きっぷ どうきょうえき}_____行けません。東京駅で別の切符が必要^{べつ きっぷ ひつよう}になります。
す。

A しか Bすら Cは Dなんて

4 世界では今^{せかい いま なんぜんまんにん}でも何千万人^{ひとびと}_____人々が、食糧不足^{しょくりょうふそく}で苦しんでいる。
くる

A とはいえ B につけ C という D にせよ

5 このまま雨^{あめ ふ}が降らない日が続^{ひ つづ}けば、深刻な水不足^{しんこく みずぶそく}になり_____。

A えない B きれない C かねない D すぎない

6 日本での留^{にほん りゅうがくせいかつ}学生活は、私^{わたし}に_____一生^{いっしょうわす}忘れることのできないものとなった。

A とって B つれて C よって D かけて

7 さっき忘れ物^{わすれもの}がないか点検^{てんけん}したが、_____もう一度^{いちど}チェックしておいた。

A 念^{ねん}のため B 要^{よう}するに C 是非^{せいひ}とも D 仮^{かり}にも

8 国^{くに}の母^{はは}から電話^{でんわ}があった。声^{こゑ}を聞^きいた_____、懐^{なつ}かしさに涙^{なみだ}があふれてきた。

A ばあい B とおり C ばかり D とたん

9 私^{わたし}が日本語^{にほんご}を教^{おし}えてあげます。_____、私^{わたし}にタイ語^ごを教^{おし}えてくれませんか。

A そのかわり B そのせいか C そのため D そのおかげで

- 10 今日きょうの授業じゆぎやうで取り上げた内容ないようについて_____知りしたい人ひとは、あとで私わたしのところ
にき来てきください。参考さんこう図書としよを紹しょう介かいしてあげます。
A ただし B さらに C つまり D たとえ

II _____はいに入る最もっとも適てきとう当とうなものをA~Dの中なかから一ひとつ選えらびなさい。

- 1 高校生こうがくせいの時に日本にほんに留りゅう学がくする_____がああった。
A 機き会かい B 機き能ねい C 機き器き D 機き構こう
- 2 _____製せいの人形にんがたを床とこに落おとして、割わってしましまった。
A ガラがス B ゴム C ベテラン D ワンピース
- 3 眠ねくななってききたので、布ぬ団だんを_____、寝ねるこことににした。
A 炊たいて B 弾ひいて C 敷しいて D 置おいて
- 4 試し験けんの最さい後ごに間ま違ちがいやミみスががないかかどうどうか_____。
A 見み越こした B 見み直ちした C 見み渡わした D 見み下くだろした
- 5 買かいたいものものが何なにでも買かえるななんて、_____ななあ。
A そそそっかかしい B はなはだだしい C みすぼぼらしい
D うらややましい
- 6 一いっ生せい懸けん命めいががんばばったののに、合あ格かくでききなくくて、ととても_____。
A 怪あやしい B 悔くやしい C 惜おしい D 忙いそがしい
- 7 ここんなんなににおおいいしい料りょう理りは_____食くべべるこことがができきない。
A ととっっくに B ししききりに C おおおおいに D めめったたに
- 8 ここのああたたりりには安やすくておおいいしいレれスすトとランが_____ももない。
A 一いっ家か B 一いっ屋や C 一いっ軒けん D 一いっ棟どう

9 すでに_____だとは思いますが、もう一度スケジュールをご確認ください。

- A お召し B ご頂戴 C お参り D ご存じ

10 山田さんはとても_____が広いので、あちこちに知り合いがいる。

- A 顔 B 目 C 頭 D 耳

Ⅲ _____に入る最も適切なものをA~Dの中から一つ選びなさい。

1 田中さん：「じゃ、_____帰ります。」

鈴木さん：「まだいいじゃないですか。ゆっくりしてってください。」

- A そろそろ B しばらく C この度は D まだまだ

2 田中さん：「子供は大人のまねをします。だからこそ自分のことを知るためには子供のことをよく観察しなければならないのです。」

鈴木さん：「_____、そうですね。」

- A なるほど B あいにく C なるべく D お気の毒に

3 田中さん：「今度一人で三年間、海外生活をされるんですって？ 奥さんがいないと、いろいろ大変でしょう。」

鈴木さん：「いやいや、_____と思うよ。なんといっても独身生活、長かったから。」

- A なんとかなる B なにかと大変だ C なんでも困るらしい
D なにかしら

4 一郎くん：「ねえ、急で申し訳ないんだけど、明日のデート、あさってに
_____。」

ナオミさん：「変えてもいいけど、どうしたの？」

- A 変えなければならないよ B 変えることになって
C 変えてもらえないかな D 変えたんだって

5 お客さん：「山田部長はいらっしゃいますか。」

受付の人：「申し訳ございません。部長はただ今、席を外しております。しば
らく_____お待ちください。」

- A おかけになって B おかけして C かけていて
D かけておって

IV ①～⑧の漢字の読み方をひらがなで書きなさい。また、(1)～(7)の_____の
ひらがなを漢字で書きなさい。

① 地震 で多くの ② 家屋 が ③ 火災 によって ④ 失われた 。

⑤ 税金 が上がったため、多くの家庭では ⑥ 無駄 を ⑦ 省く こと
によって家計を ⑧ 抑えよう としている。

この (1) めずら しい生き物を (2) くわ しく観察してみよう。

(3) 宇 ちゅう に行くには、特別な (4) くん 練が必要となる。

あなたのことを (5) うたが って、ごめんなさい。心から (6) あやま り
ます。でも、今はあなたの言うことを本当に (7) しん じています。

V 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。答えはA~Dの中から最も適切なものを一つ選びなさい。

ここでは、子どもの年齢についての考え方について、しらべていくことにしよう。

三歳の子どもでさえも、「お年はいくつ？」ときけば、指を三つだす。だが、ほんとうに年齢というものを、理解しているのだろうか。年齢という(1) _____ が、どんな個人にも共通なものとして、把握されているだろうか。

ベルギーの心理学者ドクロリは、四歳から六歳ごろまでの子どもの年齢観について、つぎのような特長をあげている。

まず、子どもは、(2) _____ とを混同する。背の高い人は、年齢の多い人、背の低い人は、年齢の少ない人とみなす。年齢は、身体的生長の度合で、はかられるとおもいこんでいるようだ。

つぎに、「去年はいくつだったの?」「来年はいくつになるの?」「生まれたときはいくつだったの?」という質問をすると、小学校一年生でも、できない子どもの方が多い。とくに、誕生時の年齢の問題は、おぼろしく、「ぼくの生まれたときは、ずいぶん前だから、そのときの年齢なんか、もうおぼえていないや」(四歳児)とか、「忘れちゃったけど、一歳ごろじゃないかしら」(五歳半)というような答えをするのである。

とにかく、子どもの年齢概念は、誕生以来の連続的流れではなくて、身体的生長とむすびついたものである。子どもにとって、年をとるということは、大きくなるということだ。(3) 生長の極限に達すると、年齢もとまる。だから、年齢は、誕生順とは無関係だし、年齢のちがいても、時間と共に変化し、だんだんと年長者に追いつくこともある。年齢という(1) _____ は、けっして等質なものではないのである。ピアジェ* は、四歳半の子どもと、つぎのような会話をかわしている。

「エリちゃん(妹)はいくつ?」-「知らない」

「赤ちゃんなの?」-「ちがう。もう歩けるんだもの」

「どっちの方が年上なの?」-「あたしよ」

「どうして?」-「あたしの方が大きいんですもの」

「学校に行くようになると、どっちが年上になる?」-「わかんない」

「二人ともおねえさんになったら、どっちが年上になる?」-「知らない」

「お母ちゃんは、あなたより年上なの?」-「うん」

「おばあちゃんは、お母さんより年上なの?」-「ちがう」

「ではおなじ?」-「うん」

「おばあちゃんは、だんだんに年をとっていくの？」—「もう年はそのままだよ」

「ではお母ちゃんは？」—「やっぱりそのままだ」

「ではあなたは？」—「だんだん年をとる」

「エリちゃんは？」—「エリちゃんも年をとる」

*ピアジェ：スイスの心理学者

(波多野完治・滝沢武久『子どものものの考え方』より、一部表記を改めた。)

問い1 下線部(1) _____には同じ言葉が入ります。最も適切なものはどれですか。

- A 中間 B 時間 C 空間 D 年間

問い2 下線部(2) _____に入る最も適切なものはどれですか。

- A 年齢と体の重さ
B 年齢と心理の変化
C 年齢と生まれた順番
D 年齢と背の高さ

問い3 下線部(3) 生長の極限に達するの意味として、最も適切なものはどれですか。

- A 背がだんだん高くなっていく
B 学校に行くようになる
C おじいさんやおばあさんになる
D これ以上大きくならない

問い4 ピアジェが話した四歳半の子どもは、その子のお母さんとおばあさんの年齢をどのように理解していましたか。

- A お母さんの方が年上だ。
B どちらの年も同じだ。
C おばあさんの方が年上だ。
D どちらが年上か分からない。

問題

C

Advanced Level

I _____に入る正しいものをA~Dの中から一つ選びなさい。

- 1 小柄こがらな人ひとが来るかと思おもいきや、190cmは_____かというようような大男おおとこが来きた。
A あり B あれ C あって D あろう
- 2 こんなに大變たいへんだとは知しらなかつた。もつと早はやくから準備じゅんび_____。
A すればよかつた B してよかつた C するならよかつた
D したはずだつた
- 3 海うみが太陽たいようの光ひかりで_____輝かがやいている。
A キラキラに B キラキラへ C キラキラと D キラキラで
- 4 もつと早はやく病院びょういんに行いってれば、こんなにひどくならなかつた_____。
A もので B ものを C ものに D ものだ
- 5 それは辛つらい経験けいけんでしたね。あなたあなたの気持きもちちは_____よ。
A 分わからないまでもない B 分わかるでもない
C 分わからないでもない D 分わかるまでもない
- 6 マリアさんが、_____いい人ひとだとは知しりませんでした。
A あの B あれ C ああいう D あんなに
- 7 よくもそんな図々ずずしいお願ねがいが_____。
A できたそうだ B できそうなことだ C できたものだ
D できそうなものだ
- 8 私わたしの小ちいさな要望ようぼうが国くにに聞きき入れられたことことに、_____禁きんじ得えない。
A 喜よろこびが B 喜よろこびを C 喜よろこばざるを
D 喜よろこばなければ

II _____に入る最も適当なものをA~Dの中から一つ選びなさい。

- 1 そのカラオケ大会は、事前に申し込まなくても _____ で参加できる。
A 持ち逃げ B 飛び入り C 押し出し D 引きつけ
- 2 災害の時には自分勝手な _____ をとらないで、先生の指示に従ってください。
A 行動 B 活動 C 作動 D 衝動
- 3 仕事を再開したいが、5年くらい _____ があるので少し不安だ。
A ブランク B ギャップ C スペース D カット
- 4 書類のこの部分を切り _____、提出してください。
A 替えて B つけて C 去って D 取って
- 5 一度破壊された環境はなかなか _____。
A ぼやけない B とだえない C よみがえらない
D おもんじない
- 6 山田さんは _____ 性格なので、だれからも好意を持たれている。
A 気さくな B 厳かな C ずるい D 物足りない
- 7 日本は確かに物価が高いが、リンゴが1つ500円というのは _____ 高すぎる。
A 是が非でも B 万が一でも C 否が応でも D いくら何でも
- 8 その歌手は一般にはあまり人気がないが、評論 _____ には高く評価されている。
A 家 B 師 C 人 D 者
- 9 世界大会に出る選手たちには大きなプレッシャーが _____。
A おす B のる C あがる D かかる

Ⅲ _____に入る最も適当なものをA～Dの中から一つ選びなさい。

1 田中さん：「今度のパーティでは、みなさんに短いスピーチをしていただきたいんですが、いかがでしょうか。」

鈴木さん：「ううん、どうでしょう。みんながすると時間がかかりすぎる_____。」

- A ではないでしょうか B のではないでしょうか
C と思っています D と思うのではないのでしょうか

2 司会者：「本日は、お忙しいところお集まり頂きまして、ありがとうございます。ただいまから、留学生交流会を_____。」

- A 始めたいと思います B 始めさせていただきました
C 始めることになりました D 始めていただきます

3 田中さん：「カレーライス食べてたら、新しい服にこぼしちゃった…。」

鈴木さん：「_____、気をつけろって言ったじゃない。」

- A でも B それで C だから D だって

4 販売員：「大変申し訳ありません。冷蔵庫を明日にでもお届けできると先ほど申しましたが、明日は配送がもういっぱい…。明後日には必ずお届けできますが…。」

お客：「そうですか。それなら明後日の午前中に配達できますか。」

販売員：「はい、必ず午前にお届け致します。_____申し訳ございません。」

- A 勝手に言って B 用件をきいて C 都合が悪くて
D お邪魔して

5 卒業生：「あのう、実は私たち今度結婚するんです。それで先生に是非_____
と思ひまして。」

先生：「ああ、そうですか。それはおめでとうございます。それで結婚式はいつ
ですか。」

A おいでいただきたい

B 参加させてもらえれば

C いらっしゃる

D ご列席したい

IV

①～⑧の漢字の読み方をひらがなで書きなさい。また、(1)～(7)の_____の
ひらがなを漢字で書きなさい。

① 唇 がやけどしそうなほど熱いカップにコーヒーが ② 注がれる と、

③ 左利き の彼は ④ 斜め からカップに手を伸ばした。

⑤ 派遣 社員に次の仕事の ⑥ 斡旋 を行う。

⑦ 裸足 で一気に森の中を ⑧ 駆け 抜けた。

(1) あきら めずに辛抱強く夜空を (2) なが めていると、いつか必ず流れ
星に出会える。

教室の壁は子ども達が (3) えが いたイラストで (4) う め尽くされてい
た。

父はいつも (5) だま っているが、息子の気持ちを (6) お し量りながら、
態度で息子を (7) みちび いている。

V 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。答えはA～Dの中から最も適切なものを一つ選びなさい。

言葉は他人を自分の思いどおりに動かすための実用的な道具だという所から話を始めたが、ここまで考えて来ると、次のような結論が出る。あまり直接的に相手に働きかけたのでは、却^{かえ}って相手は自分の思いどおり動かない。あまり直接的に実用を目ざすと、却って実用にならない。あまり直接的に道具を使うと、却って道具としての用をなさない。したがって、相手を自分の思いどおり動かそうとするなら、直接的に働きかけるより、間接的に場を作る事から始めたほうがよいという事になる。

言うまでもなく、相手に働きかける道具としては、既に言葉そのものが間接的なものである。言葉で「戸を閉めろ」と命じるのは、自分で戸を閉めるよりは間接的な行動である。同じ言葉を用いるにしても、「戸を閉めろ」と命じるより、「戸を閉めてくれ」と頼むほうが、もっと間接的である。それよりも「戸を閉めてくれる？」と問うほうが、あるいは「戸を閉めてくれない？」と否定形で問うほうが、なお間接的である。さらに(1) _____、ただ「寒いな」と呺^{つぶや}いたりするほうが一層間接的である。

言葉の陰翳^{いんえい}というのは、言葉そのものに備わっているものではなく、それを使う心から、あるいはその心と言葉との相互関係から生じるものである。道具の善し悪しは、道具そのものにあるよりは、その使い方にある。だから、「戸を閉めろ」よりも「寒いな」の方が相手に対して強制的でないとは、必ずしも言えない。暴力を用いない亭主や教師の方が、それを用いる亭主や教師より、必ずしも思いやりがあるとは言えない。証拠と犯跡とを残さずに相手を支配したり、その心を傷付けたりする事もありうるのである。

もし「寒いな」という言葉に対して、相手が「一寸も寒くない」と答えたらどうなるか。夫婦喧嘩^{げんか}、兄弟喧嘩^{たいてい}というのは、大抵こういう言葉の遣取り^{やり}から始まる。暫く言い合った後で、当事者は出発点に戻り、どちらが先に相手を傷付けたか、即ち、どちらが先に手を出し、犯罪行為に出たか、お互いの言葉遣い^{づか}について検討を始める。が、「不思議」な事に、どちらも罪を犯してはいないのである。「寒いな」というのは事実の客観的な叙述であり、疲れている相手に「戸を閉めろ」という思いやりのない命令を出した事にはならない。「寒くない」というのも、これまた事実の客観的な叙述であり、

相手の協力を拒絶する事を意味しない。しかも、お互いにそういう客観的な言葉ばかり使っていて、それでいて相争い、傷付け合ってきたという事になる。(2) おかしな話である。

こういう行き違いはどこから生じるのか。それは言葉が道具である事を忘れ、それを使い手の心から離れた客観的な存在でもあるかのように扱っているからである。なるほど ^{のこぎり} 鋸 や ^{かんざ} 鉋 は使い手がいなくても存在している。が、それがその場にあり、ある効果を発揮したのはその使い手によってである。しかも、鋸で板は削れず、鉋で木は切り倒せぬが、言葉の場合は、もっと自由である。「寒い」「寒くない」は気温を示す客観的な存在ではない。「戸を閉める」「いやだ」という心の陰翳を示す道具である。自分で(3) そういう風に使っておきながら、これは鋸だから板が削れる訳が無い、それは鉋だから木が切り倒せる訳が無いと言うのはおかしい。

日本人は神経が細かいから、そういう自在な言葉の使い方にたけているし、またそういう言葉の陰にある相手方の心の動きを鋭敏に感受する。かつてはその感受性に即応する言葉遣いに定法があり、それを使いこなす ^{しつけ} 躰 を受けていた。だが、最近はそれをどこでも教えないばかりでなく、そんな事は教える必要がないという考え方が支配的である。言葉は辞引にあるとおりのものだと思いこんでいる。まるで鋸や鉋は買って来さえすれば、誰にも使えるし、何の用にでも使えると言わんばかりである。が、言葉は常に誰かが誰かに向って何かの目的に使うものである。使い方を知らなければ、(4) お互いが傷付くだけだ。

使い方の方はおろそかになっているが、感受性の方は依然として敏感であるから、ますます始末がゆかない。結果としては、自分の言葉が相手を傷付けている事を棚上げにして、相手の言葉に向って腹を立ててばかりいるという事になる。さて、ここまで来れば、言葉は道具だと言い切れるだろうか、いや、道具は心そのものでないと言い切れるだろうか。言語道具説がいけないのではない、道具が生き物である事を知らぬ事がいけないのである。しかも、言葉は私達の生まれる前から存在し、長い歴史を生きて来たのであり、私達は日本語という大家族の一員として生まれた新参者なのである。とすれば、私達は言葉を学ぶのではなく、(5) _____。私達は ^{けんきょ} 謙虚 に言葉に付き合わなければいけない。自然と歴史と言葉、この三者は知識としては教育の対象ではあるが、それ以上に最上の教師である事を忘れてはならない。

(福田恆存「言葉は教師である」より、表記を改めた。)

問い1 下線部(1) _____には、どのような文が入りますか。

- A 「戸を閉めてください」とていねいに言ったり
- B 「寒いわけではない」と断定したり
- C 「寒くない？」と問いかけたり
- D 「なぜ戸を閉めてくれないの？」と責めてみたり

問い2 下線部(2) おかしな話である とありますが、なぜそう言えるのですか。

- A 言い争いの原因はきわめてはっきりしているのに、あらためて検討してみないと、それをつきとめられないから
- B 感情的な問題とは関係のないことを述べているはずの言葉が、話し手の間に感情的な衝突をひきおこすから
- C 言葉は本来、独立した存在であるのに、けんかの中ではそれを使う人の心に大きく左右されるから
- D 相手に対して必ずしも強制的ではない命令の言葉が、しばしばその相手を傷つけることがあるから

問い3 下線部(3) そういう風^{ふう}に使っておきながら とありますが、「そういう風に」とは言葉をどのように使うことを意味していますか。

- A 言葉のもつ効果を最大限に引き出せないままある言葉を使うこと
- B 感情を伝えるための言葉を客観的事実を述べるために使うこと
- C 道具としての言葉を本来の目的からかけ離れた目的に使うこと
- D 相手に何らかの意思を伝えようとしてある言葉を使うこと

問い4 下線部(4) お互いが傷付くだけだ とありますが、そのような事態になる原因のひとつとして考えられるものはどれですか。

- A 相手がどのように受けとめるかを考慮しないで言葉を使うこと
- B 辞書で複数の意味を確認しないで言葉を使うこと
- C 辞書の使い方の教育があまり重視されていないこと
- D どんな目的にも使える言葉ばかりが重視されていること

問い5 下線部(5) _____には、どんな文が入りますか。

- A 生まれたときから言葉を身につけているのである
- B 言葉が私達によって成長するのである
- C 言葉が私達に生き方を教えるのである
- D 言葉の歴史を学ばねばならないのである

問い6 この文章の内容と合っているものはどれですか。

- A 私たちは言葉の新しい可能性を見つけ出して、言葉を常に活性化していくべきである。
- B 私たちは自分の言葉のことをあまり考えないわりに、相手の言葉についてはそこから相手の心を感じ取る傾向にある。
- C 言葉の裏には固有の目的が存在するのであり、それを多様な文脈で使用することは混乱の原因となる。
- D 言葉は生き物であり、私たちが気をつけていても、私たちの意図とは異なる効果を常に発揮してしまう。